

「国民のアイヌに対する理解度についての意識調査」 (令和6年度)

調査概略

- 調査実施時期：令和7年1月23日～令和7年2月24日
- 調査対象：全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人（有効回答者数：1254人 回収率：418%）
- 主な調査目的：アイヌに対する理解度に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。

調査結果概要

①アイヌという民族がいることを知っているか

	全国 (前回R2※2)	北海道 (前回R2)
知っている	95.8% (93.6%)	98.4% (98.8%)
知らない	3.5% (6.2%)	0% (1.2%)

②アイヌの人々や文化と接した機会の有無

	全国 (前回R4※3)	北海道 (前回R4)
ある	28.4% (21.0%)	61.9% (50.0%)
ない	63.8% (70.5%)	28.6% (43.5%)
わからない	7.2% (8.2%)	6.3% (6.5%)

③アイヌ施策推進法について知っているか

	全国	北海道
法律が制定されていることを知っており、内容も概ね知っている	3.0%	7.9%
法律が制定されていることは知っているが、内容はよくわからない	33.4%	61.9%
法律が制定されていることを知らなかった	62.8%	28.6%

④アイヌ施策推進法ではアイヌの人々への差別が禁止されていることを知っているか

	全国	北海道
知っていた	41.4%	71.4%
知らなかった	57.7%	27.0%

※1 図表の数値(%)は無回答を除いているため、内訳の合計が100にならない場合がある

※2 令和2年度「アイヌ政策に関する世論調査」

※3 令和4年度「アイヌに対する理解度に関する世論調査」

調査結果概要

⑤アイヌの人々に対して、現在は差別や偏見があると思うか

	全国 (前回R4)	北海道 (前回R4)
あると思う	21.4% (21.3%)	41.3% (29.0%)
ないと思う	34.2% (28.7%)	34.9% (43.5%)
わからない	44.4% (49.7%)	23.8% (27.4%)

⑥アイヌの方々への差別・偏見など直接、見聞きしたことがあるか
(メディアやSNSへの書き込み等を含む)

	全国	北海道
直接見聞きしたことがある	10.4%	33.3%
直接見聞きしたことはない	81.8%	60.3%
わからない	7.8%	6.3%

⑦アイヌに対する差別の原因・背景は何だと思うか(複数回答可能)

	全国	北海道
アイヌ民族の歴史的・社会的背景に対する無理解	53.8%	54.0%
アイヌ文化に対する無理解	52.3%	54.0%
アイヌ民族への固定的なイメージなど民族に対する偏見や先入観	48.2%	69.8%
経済的理由	4.2%	4.8%
学校教育においてアイヌ民族の理解を深める取組が不十分なこと	38.1%	34.9%
差別はないと思う	11.0%	4.8%
その他	5.2%	7.9%

調査結果概要

⑧ウポポイに行ったことがあるか

	全国	北海道
行ったことがある	2.6%	27.0%
行ったことがない	36.4%	33.3%
行ったことはないが、今後行ってみたい	13.8%	27.0%
行ったことはなくて、今後も行く予定はない	7.6%	11.1%
ウポポイがオープンしたこと自体、知らなかった	39.4%	0%

⑨アイヌに関する施策のうち、どのような取組を重点的に行うべきだと思うか
（複数回答可能）

	全国	北海道
アイヌの人々への理解を深めるための啓発・広報活動	57.7%	49.2%
アイヌの歴史・文化の知識を深めるための学校教育	64.0%	66.7%
ウポポイへの誘客促進のための広報活動	21.2%	19.0%
ウポポイで体験できるコンテンツの充実	13.6%	25.4%
アイヌの人々への生活や教育の充実・支援	23.8%	25.4%
アイヌ文化継承のための人材育成	28.5%	28.6%
アイヌ文化復興のための地域活動などへの支援	27.4%	30.2%
アイヌの人々への差別に対応する専門の相談機関・施設の充実	19.4%	14.3%
その他	5.2%	7.9%